

仮称等々力溪谷樹林地健全化作業監理委託 業務実施方針

等々力溪谷公園の倒木被害を受け実施した樹木調査において、確認された危険な状態の樹木等の対応を進めるとともに、樹林地を健全に維持するための保全活動に取り組んでいきます。

倒木被害の発生



幹折れの状況

- ▶ **倒木の状況**
令和5年7月に公園内でシラカシの大木が遊歩道に向かって倒れる被害がありました。
- ▶ **原因**
倒木時は強風等も無く、原因は病虫害により弱り始めていたところに近年の異常な暑さなどで樹勢の衰退が進み、自重により幹折れしたものと推定されます。



倒木時の様子

危険木への対応

- ▶ **対応状況**
樹木匠による樹木調査結果より、調査区域内にある約 700 本の樹木のうち、病虫害や腐食等により対応が必要な危険木約50本について、剪定・伐採作業等を進めています。

溪谷公園内は急傾斜地のため、作業車両や大型の建設機械がほとんど入る事ができません。そのため、危険木の対処にはかなりの時間と労力が必要となります。

作業状況

- ▶ 樹上にロープを張り巡らせて命綱で安全を確保しながら剪定・伐採を行います。
- ▶ 数十トンにもなる木材を人が運べる重さに小さく切り、斜面の上までほとんどを人力で運搬します。



ロープワークによる伐採作業

作業スケジュール（予定）

- ▶ 作業は谷沢川下流側の利剣の橋先から上流のゴルフ橋に向かって進めます。
- ▶ 期間：約1年半程度（令和6年4月より作業開始）
- ▶ 作業が完了した区域は利用者の動線等を考慮した上で安全な利用が見込める区域から、順次、開放する予定です。



エリア1

トイレのある
広場周辺

- ▶ 遊歩道に影響のある危険木の処理

エリア2

利剣の橋先
～玉沢橋
(環状8号線)

- ▶ 遊歩道に影響のある危険木の処理
- ▶ 公園出入口①②③利用再開

エリア3

玉沢橋
(環状8号線)
～ゴルフ橋

- ▶ 遊歩道に影響のある危険木の処理
- ▶ 公園出入口④利用再開

エリア4

等々力溪谷
3号横穴周辺

- ▶ 危険木の処理
- ▶ 公園出入口⑤⑥利用再開

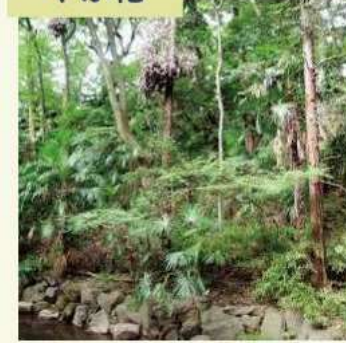
令和
7年度

全面
開放

樹林地の課題

- ▶ 現在の等々力溪谷の樹林地は、枯れていく高木群の後継樹の生育が見られず、低木やつるなどのヤブが形成されるとともに、斜面崩壊や表土の流出、根上がり、ナラ枯れの被害も発生しています。

やぶ化



斜面崩壊



表土流出



根上がり



ナラ枯れ



＼ 溪谷の樹林地環境の改善に取り組みます /

01 生育環境の改善

- ▶ 樹木の育成にあたって、支障木の選択伐採や支障枝の剪定等を行い、樹木の生育環境の改善を図ります。

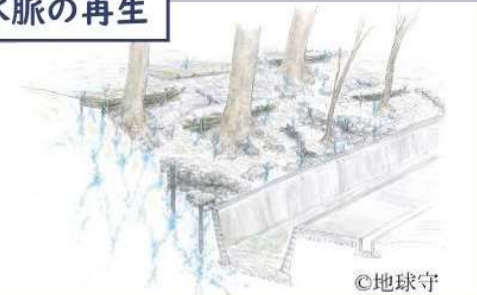
02 樹木の再生

- ▶ 既存樹木の樹勢回復を図ります。
- ▶ 苗木の植え付けや播種を行い、後継樹木の育成を行います。



03 表土の保全と水脈の再生

- ▶ 石やヤシガラなどを用いた土留めを設置し、表土を保全します。
- ▶ 斜面に溝や穴を掘り、水の浸透を促進します。



©地球守

04 根の保全と活性化

- ▶ 根上がりした樹木の根元を掘り、根の間に石をかませる等の処置を行い、根の安定化を図ります。
- ▶ 地面に縦穴を掘ることで雨水の浸透促進や落ち葉や炭・藁等の有機物による根の活性化、根上がりした根の土深部への誘導を図ります。



©地球守